

- 1. 架台の据え付け 据付面の水平を確保願います。 不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力 広くしてください。
- 2. アンカーボルトは含まれておりません。 先様にてご用意ください。
- 3. 防振材の初期配置は理論上のものです。 状況に応じてレベル調整をお願い致します。 レベル調整は防振材の移動で行います。
- 4. ストッパーの調整 機器設置後に左図 (A)(B) 共に1~2mm程度 隙間を開けてください。
- 5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する 場合があります。

防振架台仕様書

型式

現場名

機器

系統名

架台質量

防振材(コイルスプリング)

NS250-65 4. 19 [kgf/mm] 6 個

上ベース □60x30xt3.2

□60x30xt3.2 12.5 kg

耐震ストッパーボルト M16

4 本

耐震基準 表面処理

下ベース

水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G 溶融亜鉛めっき

適用地域

重塩害地域

30 kg

13.4 kg

HDZT63

<付属品>

機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき 4 組

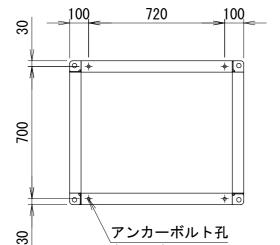
M10x70L (平W, 角W, NTx2付)

<備考>

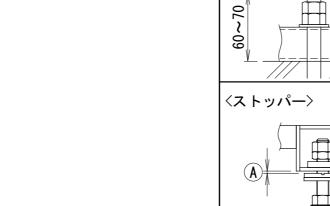
番号	日付		改訂記事		
\triangle	' 20. 06. 09		注記追加		
<u>^2</u>	' 23. 06. 23		図枠変更		
発行日		承認	設計	作図	
' 17. 11. 28			加納	内野	内野

ネミー株式会社

図番 1-MDB667#E2



 $(4-\phi 16)$



有効埋込:90mm以上